



2023 年 4 月 27 日

各 位

会 社 名 株式会社三井 E&S  
代表者名 代表取締役社長 高橋 岳之  
(コード：7003、東証プライム市場)  
問合せ先 経理部長 林 和雄  
(TEL. 03-3544-3121)

## 連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2023 年 2 月 13 日に公表いたしました 2023 年 3 月期の連結業績予想について下記のとおり修正することといたしましたのでお知らせいたします。

記

### 1. 連結業績予想の修正について

2023 年 3 月期 通期連結業績予想数値 (2022 年 4 月 1 日～2023 年 3 月 31 日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	240,000	1,000	3,000	4,000	41.33
今回修正予想 (B)	260,000	9,000	12,000	15,000	170.93
増 減 額 (B-A)	20,000	8,000	9,000	11,000	—
増 減 率 (%)	8.3	800.0	300.0	275.0	—
(ご参考) 前期実績 (2022 年 3 月期)	579,363	△10,029	△25,742	△21,825	△269.94

(注) 1. 上記予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は今後、様々な要因により上記数値と異なる可能性があります。

#### 修正の理由

当社グループのエンジニアリング事業で建設中のインドネシア共和国向け火力発電所土木建築工事については、既に発電プラントの商業運転が開始されており、リスクは格段に縮小している状況です。残工事も運転に直接の影響がない一部のものに限られており、商業運転の操業の都合に合わせて粛々と進めています。この度、プロジェクトの採算に関して、関係各社との費用精算や為替予約の締結等により未確定費用の確定に努めてきた結果、エンジニアリング事業において、売上高が増加し、営業利益が改善する見込みとなりました。

さらに、機械事業も順調に売上を積み上げた結果、想定した当該営業利益を上回る見込みとなっており、その他の保守的に見込んでいた費用等の減少もあわせて見直した結果、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益について上方修正いたします。

以 上